

県央地区スポーツ推進委員協議会 正副会長情報交換会



県央地区スポーツ推進委員協議会（6市1町1村）では、正副会長情報交換会を年2回開催しています。今年度は、6月17日（土）に、海老名市が幹事となり、ザ・ウィングス海老名で開催され、2月17日（土）には、愛川町が幹事となり、割烹旅館大進館で開催しました。

2月の正副会長情報交換会では、県央地区のスポーツ推進委員の他、相模原ブロックの方々を迎え、総勢36名の関係者が集い、スポーツやレクリエーション活動などについて、今年度の活動報告や来年度の抱負を紹介し、情報交換をしました。今後も、県央地区のスポーツ推進委員との連携を図りながら、愛川町のスポーツ推進委員としての活動を進めていきたいと思ひます。副会長 諏訪部 知保

相模原ブロック研修会

1月21日（日）、神奈川県スポーツ推進委員連合会相模原ブロック研修会が、相模原ギオンアリーナにて開催され、愛川町スポーツ推進委員は4名で参加しました。

研修内容はラジオ体操から始まり、バレーやテニスに似た「ピックルボール」、「ネットでポンポイ」、「バウンスボール」の3種の実技研修でした。自分も含め参加者の皆さんも初めての方が多く、寒い1日でしたが1種目が終わる頃には上着を脱ぐほど温まり、慣れない種目や道具捌きで、さまざまな珍プレー好プレーが飛び出し、楽しい研修会となりました。その後、各市町村のスポーツ推進委員の皆さんと情報を交換しながら親睦を図りました。宮本区 三輪 忍



県央ブロック研修会



12月9日（土）、4年ぶりとなった神奈川県スポーツ推進委員連合会県央ブロック研修会が行われました。

会場となった宮ヶ瀬湖畔園地では、よく晴れた気持ちのよい気候の中、グラウンド・ゴルフとノルディックウォーキングを体験しました。どちらも名前には聞いたことがあるものの、実際にやってみるのは初めてでした。初対面である他市町村の委員の方々との、馴染みのないスポーツ研修の参加に少し緊張しましたが、やってみるとその面白さに夢中になっていました。これが、スポーツの素晴らしさと改めて感じました。誰もが気軽に参加して楽しむことができる簡単なスポーツを広める活動を通して、これからも町民の皆様の健康促進などのお手伝いをしていきたいと思ひます。下谷・八菅山区 篠原 修一

編集後記

令和5年度は、WBCで侍ジャパンが優勝、バスケットボールのワールドカップ、ラグビーのワールドカップが開催され、日本代表選手の活躍・熱戦に、たくさんの勇気と感動をいただきました。

また、スポーツ推進委員の活動においては、新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、本だよりに掲載した内容の活動を計画通り行うことができました。

スポーツ推進委員連絡協議会では、令和6年度も、様々な活動を通じ、町民皆様のスポーツによる健康づくりや地域コミュニティづくりの推進に努めて参りますのでご支援、ご協力をお願いいたします。

愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 副会長 今井 良夫

- 令和4・5年度 愛川町スポーツ推進委員
- ◎会長 川北 義司
  - 副会長 宮本 忍
  - △地区長 小島 義司
  - △地区長 三輪 忍
  - △地区長 松山 勝
  - △地区長 山口 樹
  - △地区長 林 一
  - △地区長 佐藤 久
  - △地区長 小島 久
  - △地区長 諏訪部 知保
  - △地区長 木村 修彦
  - △地区長 熊坂 一雄
  - △地区長 篠原 修一
  - △地区長 池田 輝博
  - △地区長 田上 守雄
  - △地区長 宮原 寛
  - △地区長 今井 良夫
  - △地区長 間口 隆
  - △地区長 川口 雄
  - △地区長 近藤 也
  - △地区長 真藤 之明
  - △地区長 古屋 宏之

～暮らしに運動・スポーツの習慣を～



神奈川県では、『3033 運動』を推進しています。3033 運動とは…1日30分、週3回、3ヶ月間継続して歩いたり、体操をしたりなど、自ら、からだを動かすことによって、体力を高め、健康で明るく豊かな生活を営むために、運動・スポーツを行っていただく取り組みです。

# あいかわ 第12号

## スポーツ推進委員だより



©愛川町

町総合体育大会(陸上)のお手伝いをしました！  
令和5年5月14日(日) 三増公園陸上競技場



### スポーツ推進委員とは

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法に基づき、市町村のスポーツ振興のため、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を持ち、その活動を行うための熱意と能力がある者で、住民に対してスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導・助言を行っています。愛川町スポーツ推進委員は、各行政区の推薦により、町教育委員会から22名の委員が委嘱されています。地域スポーツのまとめ役として、町民皆様のスポーツ活動の促進やスポーツ行事への協力等を行い、愛川町のスポーツの推進を目指して活動しています。

発行日 令和6年3月15日 発行 愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 広報部会  
事務局 愛川町教育委員会スポーツ・文化振興課内 電話 046-285-6958



## 会長あいさつ



みなさんこんにちは、スポーツ推進委員連絡協議会の山口です。  
 日頃より、スポーツ推進委員の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。  
 初めに、1月1日の能登半島大地震で犠牲になられた方に心よりお悔やみ申し上げますと  
 ともに、被災地の一日も早い復興を心より願っています。  
 さて、昨年はWBCをはじめ、各種の競技でワールドカップが開催されました。今年はパ  
 リでオリンピック・パラリンピックが開催され、世界中がスポーツで盛り上がり、元気と感  
 動を与えてくれる年になると思います。そんな中、昨年は、コロナが5類に移行し、100%  
 とは言えませんが、私たちの活動もコロナ前に戻りつつあり、昨年まで中止になっていた  
 数多くの行事が再開されました。  
 こうした中で、今年2月には、県央地区の正副会長が愛川町に集い、各市町村の活動や目  
 標など、情報を交換しながら交流を図りました。  
 また、昨年7月には、県央やまなみ地域の協定が締結され、それを受けて、私たちもやま  
 なみ地域5市町村（厚木・伊勢原・秦野・愛川・清川）で、連携した活動を進めていくこと  
 が決まりました。  
 今後も、引き続き、町を越えての活動に積極的に参加し、愛川町を盛り上げるとともに、  
 アピールをしていきたいと思っております。  
 是非、あいかわスポーツ推進委員だよりをご覧ください、私たちの活動を少しでも知っ  
 ていただければ嬉しく思います。

愛川町スポーツ推進委員連絡協議会 会長 山口 淳

## 神奈川県スポーツ推進委員大会

2月3日(土)、横浜市市民文化会館において、神奈川県スポーツ推進委員大会  
 が、千人規模で盛大に開催されました。  
 オープニングでは、神奈川県警察音楽隊による演奏や横浜中華芸術団による京  
 劇が披露され、軽快な音楽に会場が盛り上がり、華やかな演舞に魅了されました。  
 基調講演では、(公財)日本パラスポーツ協会前副会長の高橋秀文氏により「パ  
 ラスポーツを通じた共生社会の実現」について講演され、東京パラリンピックの  
 秘話など興味深い話に、会場にいる多くの人々が話に吸い込まれ、何度も目頭が熱  
 くなり、とても感動的な時間を過ごすことができました。  
 表彰式では、長年の功績が認められた県内委員（本町から小松委員、木村委員）  
 112名の方々が表彰され、有意義な一日となりました。 副会長 諏訪部 知保



### 【木村委員の功労者表彰受賞コメント！】

この度「神奈川県スポーツ推進委員大会」にて功労者表彰をいただきました。色々なこ  
 とがりましたが、中でも印象に残っている出来事は平成17年に愛川町第1号公園グラ  
 ウンドにて巡回ラジオ体操が実施されたことです。大勢の方々の体操する姿は壮観そのも  
 のでした。最後になりますが、今年はパリでオリンピック・パラリンピックが開催されま  
 す。現地に赴いて観戦、応援することはできませんが、画面の前から選手の熱い戦いにエ  
 ールを送りたいと思います。



### 【小松委員の功労者表彰受賞コメント！】

この度「神奈川県スポーツ推進委員大会」にて功労者表彰をいただきました。最初は「ス  
 ポーツ推進委員って何をやるのだろう？」と不安もありましたが、会長をはじめ、委員、  
 事務局、市民の皆様を支えられ、愛川町のスポーツイベントや講習会、スポーツ体験など  
 愛川町のスポーツ推進活動に10年間従事することができました。  
 この活動、経験を通して、これからも愛川町が掲げております「町民みなスポーツの町」  
 宣言を実践していきたいと思っております。



## 第69回愛川町一周駅伝競走大会



愛川町の新春恒例イベント「第69回愛川町一周駅伝競走大会」が1月7日(日)に開催されました。昨年同様、晴天に  
 恵まれ、全34チームが順位を競い、三増公園陸上競技場をスタートしました。当日はスポーツ推進委員も監察・走路員  
 として選手の安全確保に努めました。選手は各チーム約27kmのコースを7名でタスキをつなぎ、町民の皆さんからの  
 声援を力に変えて、再び三増競技場を目指しました。タスキをつなぎ走る中、沿道  
 からは町民の皆様の暖かい声援が響き渡りました。さらに、競技場内ではスポーツ  
 少年団ミニ駅伝競走大会が4年ぶりに開催され、スポーツ少年団の子どもたちが元  
 気に走り順位を競い合い、当日は子どもから大人まで全員が頑張った1日となりま  
 した。コロナも落ち着き、世の中も以前の生活に戻ろうとしている中、こうしたイ  
 ベントが盛んに行われることが何よりも感慨深いものと感じました。



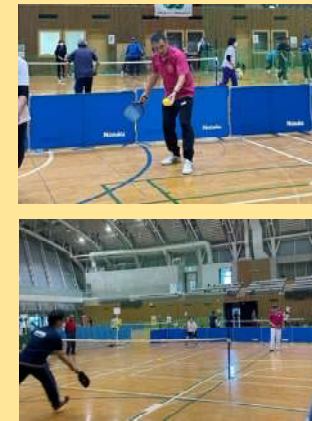
両向区 松山 一樹

## 令和5年度愛川レクリエーションスクール(ユニカール)

6月24日(土)、農村環境改善センターで、愛川レクリエーションクラブの方々の指導のもと  
 ニュースポーツ「ユニカール」体験を行いました。一般的に知られているカーリングは、氷上  
 に石製ストーンを投げて得点を競うスポーツですが、ユニカールは氷の代わりに専用カーペットの  
 上を、合成樹脂製のストーンを滑らして得点を競い、室内で出来るゲームです。相手チームの  
 ストーンよりも、味方チームのストーンを中心に近づける事を競います。レクリエーションクラブ  
 の人達やジュニアリーダーの方々と混成チームを作り試合を行いました。  
 円内にある相手チームのストーンを飛ばした時、”お〜”と歓声があがり、またチーム内で  
 作戦を練り、明るい雰囲気でも盛り上がりました。大変有意義な研修となりました。 二井坂区 川端 隆



## 神奈川県スポーツ推進委員研修会



神奈川県スポーツ推進委員研修会が、11月23日(木・祝)にひらつかサン・アリーナで  
 開催され、「ピックルボール」を体験しました。愛川町スポーツ推進委員は4名で参加しま  
 した。  
 ピックルボールとは、アメリカ生まれのラケットスポーツとして世界中に広まり、テニス、  
 バドミントン、卓球を混合させた形のスポーツです。コートは、バドミントンのコートと同  
 じ大きさです。テニスに近い競技ですが、テニスほど体への負担がなく、老若男女問わずど  
 なたでもできる生涯スポーツです。カウントコールが他の競技とは異なり、難しいと感じた  
 方も多かった印象です。思っていた以上に白熱したゲームを参加者全員で楽しみました。  
 副会長 今井 良夫

## ニュースポーツ研修会

10月14日(土)、愛川町スポーツ推進委員のスキルアップを目的としたニュースポ  
 ーツ研修会を開催し、ラダーゲッター、レクリエーションボッチャを体験しました。  
 ラダーゲッターとは、はしご状のゴールラダーと呼ばれる的に、紐のついた二つの  
 ボールをひっかけ、ひっかかった場所の得点を競う競技です。ボッチャは、お手玉の  
 ような青と赤のボールをジャックボールという白いボールの的に投げ、相手のボール  
 より近いほうが得点になる競技です。パラリンピックの種目で、日本選手も活躍して  
 います。どちらの競技も、公民館や児童館など、少しのスペースがあれば実施するこ  
 とができ、公式ルールはありますが、年代やレベルに合わせてルール変更も可能であり、  
 参加者が気軽に楽しくプレーできる競技です。地域のお祭りなどのイベントに出店して  
 も楽しめるものだと感じました。 原白区 小松 勝

